

原水爆禁止 2014 年世界大会の開催にあたり、メッセージをお送りします。

1945 年の被爆から 69 年を迎えましたが、被爆者やその関係者が被った傷跡は、心身ともに今なお深く刻まれています。

こうした中、皆様方の活動が礎となり、世界中の多くの国々において、反核・平和への機運が高まるとともに、核保有国からも核兵器廃絶へのうねりが生じていると受け止めています。

たったひとつしかない地球に現在生きとし生けるものの責務として、広島・長崎の悲劇が再び繰り返されることのないよう、世界恒久平和の実現に努力し続けることが肝要です。

今後とも、本大会における様々な取り組みを通じて、さらなる活動の輪が広がりますことを祈念いたしまして、メッセージといたします。

平成 26 年 8 月

岩国市長 福田 良彦